



- 作品名 アクレヌで作る積み木
- デザイン 柄積み木/かわさきたかこ 無地積み木/ハマナカ企画室
- アクリルファイバーアクレヌ 15gパック
好みの色(H440-001-○)※.....好みの個数※
※使用するお好みの色・数量でアクレヌをご用意ください
- フェルティング用ニードル極細[1本タイプ]×2本入り (H441-023)※
- フェルティング用マット (H441-015)※
- フェルティング用マットカバー (H441-033)※
※またはアクレヌ スターターセット(H441-047)
- 定規 □はさみ □厚紙 □セロハンテープ
- 輪ゴム □ボール紙 □不要な箱(あれば)

注意するもの

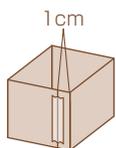
⚠ フェルティング用ニードルやマットに記載されている注意をよく読み、安全に作業を行ってください。

⚠ 誤飲・窒息などの恐れがある乳幼児には絶対に与えないでください。又、手の届かない所に保管してください。

ベースの作り方

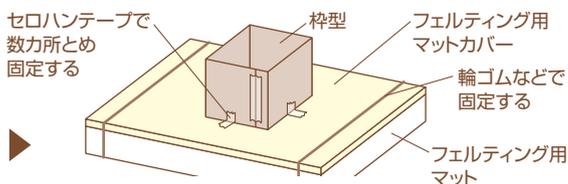
実物大型紙 や仕上がりサイズで形や大きさを確認しながら作業を進めましょう。

①下図と表「積み木/型(展開図)」を参考に、型を作る。



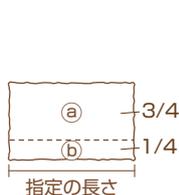
指定のサイズ※に厚紙をカットし、折り曲げて端の1cmのところを合わせてセロハンテープでとめる

※積み木の詳細は2枚目の表を参照

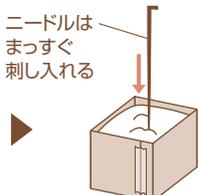


マットカバーにボール紙を固定し、フェルティングマットに載せる

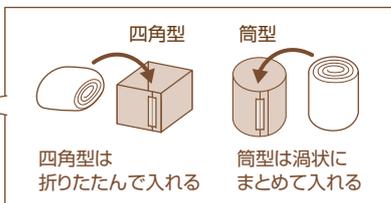
②下図と表「積み木/仕上がりサイズ」を参考に、ベースを作る。



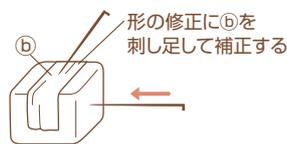
ベース用のアクレヌを図のように分ける



②をまとめて型に入れ、刺しまとめる(裏返して両面とも刺す)

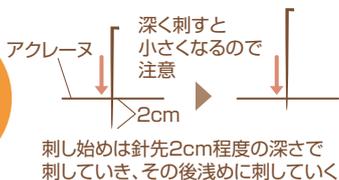


アクレヌがマットに貼りつかないように時々がしながらか作業する

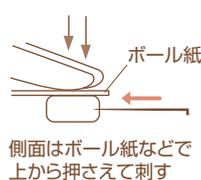


型から出して側面を刺し整え、仕上がりサイズになるように全体を少しずつ刺し整える

成形のコツ



深く刺すと小さくなるので注意
刺し始めは針先2cm程度の深さで刺していき、その後浅めに刺していく



側面はボール紙などで上から押さえて刺す



箱の角にしっかり押しつける
角を出しにくいときは不用な箱の角などに押し当てて刺すとよい



手で形を整えながら刺し固める

模様の作り方

下図と 実物大型紙 を参考に、模様を刺しつける。

積み木 G・H・I



模様用のアクレヌを指先で軽く撚りながら刺し進め、模様の輪郭を刺しつける



指先で軽く撚り、撚った先を刺しつけ固定し、少しずつ刺し進める



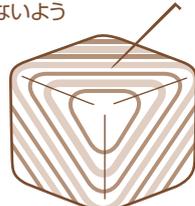
輪郭の中を埋めるように模様用のアクレヌを刺しつける

ちぎれたり、模様がとれないようしっかり刺しつける

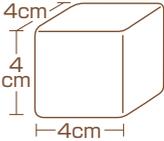
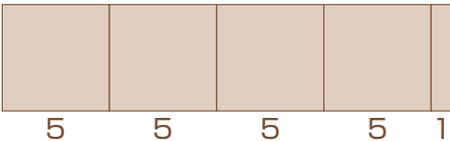
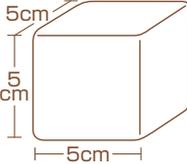
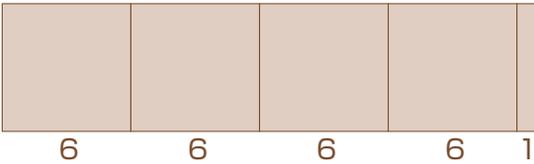
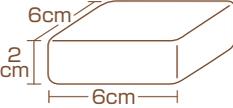
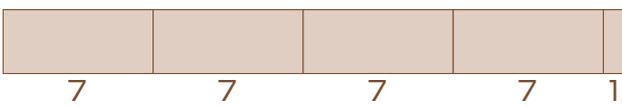
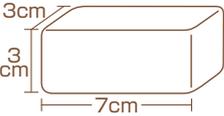
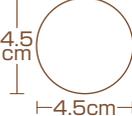
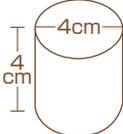
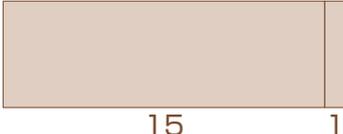
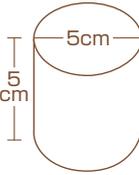
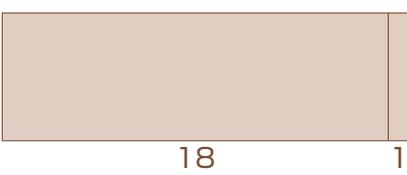
積み木 B



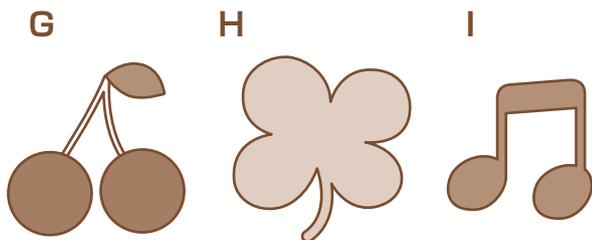
1面



模様用のアクレヌを指先で軽く撚りながら刺しつけ、1面刺しつけいたら線の境目が繋がるように他の面も模様を刺しつける

積み木			
	仕上がりサイズ	型(展開図) ※長さはcm表記 型は仕上がりより1cm大きめの寸法です。仕上がりサイズに合わせて刺し整えましょう。	ベースの使用量
A			5g (25cm)
B			7g (35cm)
C			7g (35cm)
D			7g (35cm)
E		型不使用 端から巻いて球形に刺しまとめる	5g (25cm)
F			5g (25cm)
G・H・I			5g (25cm)

実物大型紙



G・H・I上面の円の面に型紙を参考に模様を刺しつけます

